クリニカルパスウェイ

婦人科:静脈麻酔下子宮内容除去術(日帰り) を受ける患者さんへ

患者番号 @PATIENTID 患者氏名 @PATIENTNAME

※麻酔の覚め具合や出血の状況により、当日退院できない場合もあります。必要なものは各自お持ち

東京慈恵会医科大学附属第三病院

			I	ī	I	大水心の女色性八丁門周が二角形
	外来(入院前)	外来(入院当日)	入院時	処置後	退院時	退院後の生活
日時	月日	月 日				
目標	□処置に向けて身体的・精神的準備 ができる		□不安を最小にし、処置を受けること ができる	□処置が無事に終了する	□受診の目安や退院後の注意点がわ かる	く退院後の生活について> *処置後2~3日して38℃以上の発熱、下腹部痛、腰部
食事	□(/)夜9時以降は食事をしないでください □水のみ入院当日の朝6時までお飲みいただけます	□6時以降飲食はせず来院してください い	口処置前は絶飲食となります	口麻酔が十分覚醒したことを確認した上で飲食を再開していきます	の飲酒は控えましょう。	痛、1週間以上経過しても血性のおりものが続き、量が増える場合には必ず必ず病院へご連絡ください。 * 退院後は疲れたらすぐ横になり、少なくとも3日間はゆっくりと休養をとりましょう。家事や仕事も徐々に始め、普通の生活に戻るのは、1週間ぐらい経ってからにしましょう。 * 出血がなくなるまでは浴槽に入らずシャワーにしてください。 * 性生活は次回外来受診後、医師の許可が下りてからにしましょう。
活動	し、体調を整えてください	□自動車・自転車・バイクを運転して こないでください □化粧・マニキュア・アクセサリー等 ははずしていただきます □コンタクトレンズ・眼鏡・義歯を使用 の方はケースをお持ちください	□横になってゆっくりお過ごしください	□トイレに行きたくなったら看護師にお知らせください。看護師が付き添ってトイレにいきます □歩行開始後は特に制限はありませんが、できるだけゆっくり休息をとってください		
検査処置	□血圧・脈拍を測定します	圧を測定してお待ちください 子宮の入り口を広げる処置をします 口処置後に病棟へ入院します	□体温・血圧・脈拍・呼吸数を測定します □術衣に着替えを行います □()時に処置室で処置を行います 処置前にお手洗いを済ませておいてく ださい		□点滴の針を抜きます	
薬	手術前後は医師の指示に従い内服し	□朝の6時に内服薬 (□飲む、□飲まない) 内服する薬剤名 ()	口点滴を行います		□退院時に痛み止めと抗生剤をお渡し します。夕食後から抗生剤の内服してく ださい	
清潔						
指導説明	□医師より病状説明があります □手術同意書に記名をお願いします □1階入退院受付にて入院手続きをします □緊急時連絡先を明確にしておいてください。当日は連絡が繋がるように家族間で調整してください。 □入院時、大きめの生理用ナプキン(2~3個)とショーツを持参してください □内服中のお薬を1日分持参してください(場合により1泊入院になる可能性があるため)		□入院中の予定、処置について看護師より説明があります □痛みのある時は痛み止めを使いますので、我慢せずにお知らせください	口お腹の痛み、吐き気等のあるときは我慢せずにお知らせください	□退院後の生活指導を行います □退院後の外来診察予約表をお受け取り下さい (/ :) *状況によりご家族のお迎えが必要な 場合があります	